

設計事務所で『避難所運営訓練HUG』を実施しました！

日 時：2015年12月7日（月）（17:00～19:00）

場 所：株式会社ニュージェック 本社 近畿支店

参加者：株式会社ニュージェック建築本部の皆さん（18名）

ファシリテーター：建築学科生9名＋大学院生2名＋教員1名（計12名）

今回の見どころ

（株）ニュージェックが、実際に設計業務を受託した“A小学校”の図面を用いて、摂南大学の学生がファシリテータとなり避難所運営訓練HUG（ハグ）を実施しました。HUG（ハグ）とは、静岡県が開発した避難者運営シミュレーションゲームで、各地で図上訓練として実施されています。“A小学校”は『児童の学習の場として快適な施設』になるように、との願いを込めて設計されました。そのような考えのもと建てられた小学校に大地震が発生するとして、避難所をどう運営することが出来るかシミュレーションを行いました。参加者は（株）ニュージェックの設計部3班と摂大班1班、計4班に分かれ、避難所開設から運営までの図上訓練となりました。

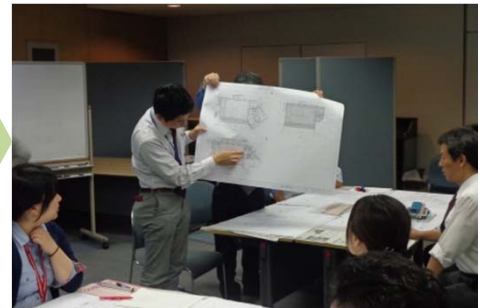
プログラム実施風景



3年生の細川君がHUGの説明を行っています。



図面の指差し確認を行っています。設計者ですが、真剣です。



設計者から小学校の概要についてレクチャーを受けました。



実際にHUGを体験しています。避難者カードに四苦八苦の様子…。



後半になるにつれて、カードの配置に慣れていき、スムーズにゲームが進行しました。



最後に公表会を行い、本日の訓練を終了しました。

プログラムの実施結果

これまで私たち建築防災研究室では、地域の方々や中学生に対し防災プログラムを提供することが多く、設計者をはじめ建築関係者に対してHUGをすることがありませんでした。今回は、私たち3年生が主体となり（院生が補助）、HUGを実施しました。私たちだけでHUGをスムーズに進めることが出来るか、心配しましたが、ニュージェックの方々の建築の専門知識やチームワークに助けられ、迅速に進めることが出来ました。今回の訓練では、「設計業務に活かせる部分がある」との感想があり、私たちファシリテータが勉強をさせて頂きました。

ご参加頂いたニュージェックの皆様ありがとうございました。藤井先生には、HUG実施に向けてご尽力頂きました。感謝申し上げます。